

C レポート課題 (1) 「寺田寅彦『〇〇〇』を読んで」

地球物理学者であった寺田寅彦は、夏目漱石の門下生として交流を深めるとともに、科学を題材にしたエッセイを多数残しています。そこで、いくつかのエッセイを読み、自分のお気に入りを1つ選んで、レポートをしてください。

課題

- 課題タイトル 寺田寅彦『〇〇〇』を読んで
- 課題内容 内容を簡単にまとめた後、自身で考えたことを述べよ。
(絶賛する必要はない。寺田のコメントに異論があれば、そのようにレポートして欲しい。)

提出手順

- A4用紙3-4枚程度。手書き・PC印刷どちらも可。表紙は不要。左上ホチキス留め。
- 必要であれば、図や表を添付してよい。(上記のページ枚数に含める)。
- 参考とした文献(webページ含む)などがあれば、必ず記すこと。剽窃行為が認められる場合はレポート未提出とします。(参考文献から引用するのは構いませんが、引用範囲は必ずそう明記すること。)
- 〆切は、11月12日(月)2限講義終了時。前の週に提出してもらっても可。
(欠席となる学生は、上記時刻までにEmailで真貝に提出。宛先:shinkai@mukogawa-u.ac.jp)
- レポートは返却しません。必要であれば提出前にコピーをとってください。

Remarks

- 寺田寅彦のエッセイは、文庫や単行本で多くが出版されています。また、文章は著作権が切れているため、web上で全文を入力したページがあります。例えば、「青空文庫」
<http://www.aozora.gr.jp/>
では、300編近くの作品が読めます。
- 昨年も同じレポート課題を出しました。次のようなエッセイが選ばれていました。(順不同)
『アインシュタインの教育観』『ある日の経験』『イタリア人』『蛆の効用』『映画芸術』『怪異考』『科学者とあたま』『科学者と芸術家』『科学と文学』『柿のたね』『学問の自由』『変わった話』『コーヒー哲学序説』『子猫』『金平糖』『錯覚』『さるカニ合戦と桃太郎』『猿の顔』『自画像』『自然界の縞模様』『試験管』『数学と語学』『線香花火』『小さな出来事』『蓄音機』『茶碗の湯』『チューインガム』『津波と人間』『電車と風呂』『電車の混雑について』『「手首」の問題』『天災と国防』『凍雨と雨氷』『どんぐり』『とんびと油揚げ』『鉛をかじる虫』『日常身の物理的諸問題』『ねずみと猫』『俳句と地球物理』『比較言語学における統計的研究法の可能性について』『祭り』『漫画と科学』『森の絵』『竜舌蘭』『わが中学時代の勉強法』『笑い』
- 単なる感想文ではなく、何か自分で少し研究してみたことをレポートしてもらうことを期待しています。